

ウルトラマン アート!

時代と創造
ウルトラマン & ウルトラセブン

ウルトラマンシリーズ45周年企画

2012年9月15日(土)～10月28日(日)

休館日／月曜日(但し、9/17(月・祝)、10/8(月・祝)は開館、9/18(火)、10/9(火)は閉館)

開館時間／火～土曜日、祝日 9:30～19:00 日曜日 9:30～17:00

入室はいずれも閉館30分前まで 初日は、10:30から開館

入場料／一般1000円(800円) 大学生500円(400円) 高校生以下無料

()内は前売りおよび団体20名様以上の料金、身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料。
前売り券は、美術館1階受付・ゆめタウン高松サービスカウンター・富協書店本店および南本店にて、開展前日まで販売。

主催／高松市美術館

後援／朝日新聞高松総局・OHK岡山放送・産経新聞社高松支局・山陽新聞社・RSK山陽放送・四国新聞社・

KSB瀬戸内海放送・NHK高松放送局・TSCテレビせとうち・RNC西日本放送・毎日新聞高松支局・読売新聞高松総局

協力／香川大学 特別協力／円谷プロダクション 展示協力／西村祐次(M1号) 企画協力／北海道立旭川美術館・北海道新聞社・キュレイターズ

Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
TEL 087-823-1711 FAX 087-851-7250



2. ウルトラマン
番組終了後に再制作
されたスーツ。

1. ジェットビートル
番組終了後の再制作(1988年)。

6. ゴモラ(頭部)
高山良策による造形。
鼻尖の角は劇中で折られた(1966年)。



7. ウルトラセブン
番組終了後に再制作
されたスーツ。



8. ベロリン星人
池谷山克による
デザイン画(1968年)。

巨大ヒーローの誕生

テレビから最初の怪獣ブームを生み出した「ウルトラQ」を先駆として、1966年(昭和41年)7月にテレビ放映が始まった空想特撮シリーズ「ウルトラマン」。翌年にはさらに本格的なSFを目指した「ウルトラセブン」が登場。ウルトラマンとウルトラセブンは、今日まで続く変身ヒーロー、怪獣と人間たちが織りなすファンタジードラマの原点と位置づけることができます。

アートの視点からの再評価

放送当時、制作には円谷英二を中心に当時最新の特撮技術を使い、彫刻家の成田亨や画家の高山良策を始め美術を志した多くのスタッフが参加することにより、芸術的な表現が多く取り入れられました。ウルトラマンはもちろんのこと、登場する怪獣や宇宙人もしっかりとしたコンセプトを基にデザイン、制作されていたため、巧みな造形表現で表されていました。また、「善と悪」「未知なる物と人間とのかかわり」「社会的な問題」を感じさせるような重厚なストーリーで、それまでの子ども番組にはない魅力に溢れていました。さらに、テレビの中の2次元の世界を3次元の世界で表現した精巧なフィギュア作品なども評価されてきています。

デザイン画、造形物、記録写真、 フィギュアなど約400点を展示

本展示会では、怪獣・宇宙人等のデザイン画の他、立体模型や撮影現場の記録写真、ウルトラマンをモチーフにした映像インスタレーションなど約400点を展示し、美術的視点からウルトラマンとウルトラセブンの魅力に迫ります。映像から生まれた創造力の世界をお楽しみください。



9. ドラコ図面
デザイン画にもとづいて
おこなわれた高山良策による
図面(1966年)。



3. 記録写真
制作当時の貴重な写真が多数展示されます。



4. メトロン星人
番組終了後の再制作(記念撮影ができます)。



5. バルトン星人
番組終了後に
再制作された
スーツ。

ウルトラマン・アート!展 イベント情報

スペシャルトークショー&サイン会

「ウルトラマン」科学特捜隊フジ・アキコ隊員役で初代ヒロインとして活躍した桜井浩子氏に、撮影当時のエピソードや裏話などをお話しいただきます。

- 9月15日(土) 13:00~14:00
- ゲスト 桜井浩子(フジ・アキコ隊員役)
- 司会 浅井批文(テレビせとうちアナウンサー)
- 会場 美術館講堂 ● 定員 先着100名
- 入場無料

※サイン会は、図録・著書のご購入者が対象です。

ウルトラセブンが美術館にやってくる! 写真撮影&握手会

- 10月8日(月・祝) 11:00~11:30、13:00~13:30、15:00~15:30(3回)
 - 会場 美術館2階入口付近
 - 定員 各回20組限定(各回30分前から2階受付横にて整理券を配布)
 - 参加費 無料
- ※カメラは、各自でご準備ください。

ワークショップ 「ミニチュアの世界を創作しよう!」

- 25cm四方の空間に縮小された世界を創作し、完成後、デジタルカメラを使って特撮写真を撮影体験!
- 9月17日(月・祝) 9:30~16:00
 - 講師 前田幸男(香川進空会所属)
 - アシスタント 高橋 章(写真家)
 - 会場 美術館講堂3・4
 - 定員 20名 ● 対象 小学3年生~中学生
 - 参加費 500円(材料費300円)
- ※申込は、9月1日(日)8:30より電話で

子どものアトリエ「怪獣をつくろう!」

紙粘土などを使い自分が創造した怪獣を作る。

- 9月23日(日) 9:30~16:00
 - 講師 竹内信善(造形作家)
 - 会場 美術館講堂3・4
 - 定員 20名 ● 対象 小学生~中学生
 - 参加費 500円(材料費300円)
- ※申込は、9月4日(水)8:30より電話で

エントランス・ミニコンサート

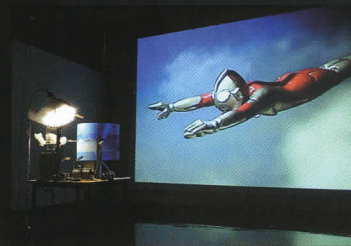
- 「音楽でつづる宇宙と平和」
- 10月7日(日) 11:00~11:30、13:30~14:00
 - 出演 藤田義明(バリトン)
 - 松尾美佳(ピアノ)
 - 安友孝宣(バンドリダー)
 - 香川大学生
 - 青山夕夏(監修)
- 会場 美術館エントランスホール
 - 参加費 無料
- ※事前申込不要

ジオラマの世界展!

- 「ウルトラマン・ウルトラセブンと怪獣の世界」をテーマに公募したジオラマ作品を展示。
- 9月15日(土)~10月28日(日)
 - 特別展開催時間内
 - 会場 美術館中2階
 - 展示数 20点(予定)
 - 入場無料

当館学芸員によるギャラリートーク

- 9月22日(土)・10月13日(土)14:00~
- 特別展会場にて(観覧券が必要)



10. 伊藤隆介「Flying Giant」
ウルトラマンにインスパイアされた
現代美術のインスタレーション(2003年)。



交通のご案内

- JR 四国 — JR高松駅から南へ徒歩15分
- ことでん — 瓦町駅または片原町駅から徒歩10分
- バス路線 — 紺屋町バス停から徒歩3分
- 丸亀町バス停から徒歩2分
- 駐車場 — 美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)

Takamatsu City Museum of Art 高松市美術館

〒760-0027
香川県高松市
紺屋町10-4
TEL 087-823-1711
FAX 087-851-7250

携帯版
高松市
美術館
情報は
こちら▶

